

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表： 令和6年 2月 1日

事業所名 ぽこ あ ぽこ

保護者等数(児童数) 22人

回収数 19人

割合 86 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	19					
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	18			1		
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	17			2	・段差等ないので大丈夫だと思います。	
適切な 支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	19					
	5	活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	14	3		2		
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	3	4	11	・特に必要性を感じないので機会はなくとも良いと思います。	・地域とのつながりを持ちたいところですが、保護者の方からの要望があれば、今後検討していきたいと思います。
保護者 への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	18	1				
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	18	1			・ノートや送迎の時にとても分かりやすく伝えていただいていますし、共通の理解も十分できていると思います。	
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	18		1		・面談の時は十分なお時間をいただき、丁寧な助言もいただけているのでとても嬉しく思っています。	
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	1	8	9	・保護者同士の顔合わせができる機会があると良いと思っています。	次年度こそは茶話会を開催したいと思っています。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	15			4	・苦情があるかはわかりませんが、迅速に対応されると思います。	苦情があった際にはすぐに対応しています。苦情受付・経過記録書を用い、原因を究明し報告させていただいております。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	17	2			・ノートや送迎時、ラインで十分な情報伝達のための配慮はされていると思います。	
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	14	1		4	ホームページ等はないですが、このようなアンケートの結果や表かは紙面で発信されているので良いと思います。・写真等で活動内容が分かるので良いです。	ホームページ開設しました！アドレスはWWW.52pocoapoco.jpです。今後は様々な情報をお伝えできればと思っています。
	14	個人情報に十分注意しているか	18			1		

非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	16	1		2		・各種マニュアルは事務所に置いてあります。閲覧できますので、ご希望の場合はお知らせください。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	11	3		5		能登半島地震を受け、地震への対応策を強化する必要があると思います。今後は避難訓練等の回数を増やし、身を守ることを伝えていきたいです。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	19				・「ぼこあぼこ行く」と言って毎回とても楽しみにしています。・楽しく通っています。・とても楽しみにしています。	
	18	事業所の支援に満足しているか	19				・心のこもった支援をいただけて大変感謝しています。いつもありがとうございます。・小さい頃から変わらぬ職員さんたちに、本人にあった支援とても有り難く頼りにしています。	

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。